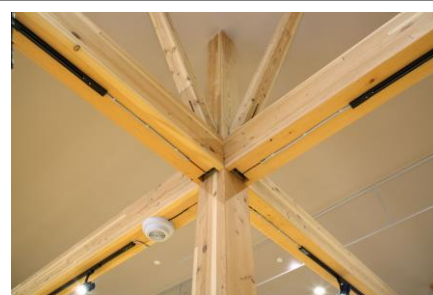


## プロジェクト写真



## 施設概要

構造・階数：木造軸組工法（大断面）・2階建て  
 建築面積：1,680.00㎡ / 延べ面積：1,974.45㎡  
 最高の高さ：7.71m / 最高の軒の高さ：7.30m  
 所在地：宮城県仙台市太白区茂庭字中谷地南32-1  
 竣工：2014年6月

## 製作メンバー

設計：意匠、電気、機械設計・監理 / セルコホーム株式会社一級建築士事務所  
 構造設計 / セルコホーム株式会社  
 施工：セルコホーム株式会社  
 部材：ベイマツ構造用集成材

## 協議会との関連

セルコホーム株式会社

宮城県CLT等普及推進協議会 企業会員・幹事会・運営委員会・施工部会部会長企業  
平成29年度 東北大学 建築CLTモデル実証棟の施工（タスクフォースメンバー）  
平成30年度「県産・木のビルプロジェクト推進事業」の補助金申請採択を受け、  
セルコホーム株式会社 汎用型CLT集合住宅（4階建て・耐火構造）を企画。  
同協議会企業の株式会社関・空間設計にて設計業務を行っている。

## 概要・設計趣旨

意匠／・構造体が主張し過ぎる事の無い、自然で温かみのある空間を目指した。

- ・ひとつの空間に、物産館、お茶の井ヶ田、飲食スペースが混在する事から、  
感覚的に販売エリアを認識出来る様、内部の仕上げや色彩を工夫した。
- ・外観はお茶の井ヶ田様をイメージさせる蔵と漆喰壁風の外壁仕上げを施した。

構造／・高い強度を誇る集成材と接合金物を採用する事で、大空間を実現した。

- ・グリッドを8m×8mと設定し、耐力壁を外周部に規則正しく設置する事で、  
物産館 及び 工場内部に大空間を確保すると共に、経済性も実現した。

## 設計者



設計・監理：セルコホーム(株)一級建築士事務所（杉浦洋一）

仙台を中心にお茶、菓子、野菜などの販売する井ヶ田製茶(株)が運営するアグリエの森の中心的な施設。全体計画は菓子工場棟、レストラン棟、ビニールハウスを計画。第一期建築物として当該建物を建築。当初は鉄骨造で建設を考えていたお施主様に、民間「道の駅施設」としての役割は周辺自然とマッチすることが重要、地産地消をテーマとする「6次化施設」ならば、秋保の自然に同化する蔵風の漆喰壁をモチーフした木造建築が最適ではないかと、推奨した。内部は森の中にいるような空間を木造柱材で演出した。現在は建物、販売品目、で仙台一円の人気を博し、買い物客が絶えない秋保地区の中心的な施設となっている。

## アクセス

仙台駅西口バスプールから  
「中谷地」バス亭下車近く

住所：  
〒982-0251  
宮城県仙台市太白区  
茂庭字中谷地南32-1

